

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	4		1	静と動の2部屋を使用しています。発達段階に応じて活動を分ける場合は、2階の児発の部屋や和室も使用して構造化を図っています。
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	1	2	2	加算申請をしていますが、配置が難しい日もありました。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	1	静の部屋と動の部屋の床の段差は、トレーンに乗せたおやつを運ぶ際に気を付けながら昇降する等注意の向け方の練習となっています。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など）	4	1		全ての蛍光灯に飛散防止フィルムと窓には飛散防止、柱には吸収材を巻いてあります。
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	4		1	少ない職員となってしまったので効率よく回せるように改善を図ってきました。話し合いは多く持たれています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	4	1		昨年度は、ホームページの課題がありました。今年度リニューアルしています。
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		第三者外部評価は実施していませんが、実地指導などの指摘について改善に繋がっています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4		今年度は職員配置の関係で、研修に参加する事が難しい状況でした。勉強出来る範囲内で個人的に参加出来る研修を受講しています。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			アセスメントシートへの記入と発達検査・知能検査など各種検査結果の提出をいただき、モニタリングを丁寧に行うようになっています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		提出された標準化した各種検査結果所見を参考にしながら支援を話し合っています。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		個人で考えることも多いですが、悩んだ際には話し合います。時間がなくても気になった事はチームで話し合いが持たれています。
	13	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5			学習と運動の視点で課題設定を行い、一人ひとりの教材を毎日準備しています。繰り返しと丁寧な積み上げを大切にしています。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	3	2		平日は、その子に応じた課題を積み上げていきます。休日は、インクルーシブな活動を大切にしたいと考えています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		学習は個別に積み上げています。他児との関わりの課題がある場合は、集団遊びの中で育まれる内容を検討し計画を立案しています。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			児発対応職員は朝に出来なくても、放デイ支援に入る前には必ず話し合いが持たれています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	3	2		打ち合わせの時間を作らなくても、普段から気になる点など、自然と話し合う姿勢が見られています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日、個別記録と1日の活動を日誌に記録しています。
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			6ヶ月毎のモニタリングは丁寧に行っています。また、その子の状況に応じて計画見直しの設定期間を早める場合もありました。
関係機関や 保護者との 連携	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	5			鉄棒の足には吸収材をつける等、安全に配慮しています。
	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	5			一人ひとりの発達段階に応じた課題を設定した上で、興味を持って楽しく行えるように準備と関わり方進め方を常に検討しています。
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	5			学校生活の中での友達との関わりや学習課題などを探り、活動内容を複数検討しています。
	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1		特別支援学校においては、保護者と同じ連絡アプリに事業所登録していますので行事連絡も含め随時入ってきます。
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	現在、医療的ケア児は受け入れていませんが、利用児童のリハビリ状況や主治医等の把握はしています。
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	5			モニタリング時や変更の場合に、服薬書の提出をお願いしています。
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		保護者を通じて情報書類の提出をいただき、相互理解に努めています。
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1		依頼のあったご家庭には、情報提供書を作成しお渡ししています。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		開催通知により研修に参加しています。
保護者への 説明責任等	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	4	2	3	企画自体が難しい状況があり、実現はしていません。公園外出や遠足等を通して触れ合う機会があります。
	31	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	1	招集があれば積極的に参加しますが、事業所からの内容があっても職員配置上出ていく事が難しく提案できなかったことが残念です。
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	5			毎日の連絡帳が、写真を掲載できる携帯電話アプリです。活動状況文書と同時掲載で確認いただき共有を図っています。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎時やモニタリング時に行っています。送迎時は時間制限がありますが、モニタリング時は出来るだけ共有時間を確保しています。
	34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4		昨年度開催した「お話し会」は、職員数が安定せずに開催できませんでした。
	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に行っています。
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			相談支援は大切に取り組んでいます。内容により外部支援が必要な場合は、分ける範囲で紹介をしています。
	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4		1	今年度は「親子遠足」を、企画開催しました。
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2		苦情解決については、契約時にお知らせしています。内容により、重要事項説明書を修正する等の対応をしました。
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		次月予約票にて発信すると共に、必要に応じてお手紙を作成し配付しています。
非常時等 の対応	40	個人情報に十分注意しているか	5			
	41	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	5			契約時に説明し、書面に署名をいただいています。
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			連絡帳の記載方法や家庭への連絡時間の配慮、病院受診の際の情報伝達を紙に書いて医師に渡してもらおう等の配慮をしています。
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		職員体制的企画実現が難しい状況にあります。ポスター等は道路から見える向きに貼り、アピールするように心掛けています。
	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		年度の早い時期の保護者会にて、毎年更新したマニュアルの説明ができると良いかと思っています。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			利用している児童が皆まんべんなく参加できるように計画を立てて実施することを心掛けています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			委員会や研修後は報告書を作成し職員共有を図っています。また、啓発の為にポスターを掲示しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	4	1		委員会は、法人内事業所合同で開催しています。現在、拘束が必要となる児童はいませんが、必要が生じた場合の説明同意書の準備はあります。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			保護者を通じて、検査結果の報告と対応指示は受けています。
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		所定の書式に記入し、職員間で話し合いが持たれています。